

第3章

Accord Plug-in Hybrid

低炭素社会へ向けてのさらなる進化

Hondaの「電動化」への夢を、 またひとつかたちにした 革新のPlug-in Hybrid Electric Vehicle

独自の2モーターハイブリッドシステムに、さらなる大容量バッテリーを組み合わせることで、通常の走行ではほぼエンジンを始動させずに、約37.6km*1の距離をEV走行できる「SPORT HYBRID i-MMD Plug-in」を新開発。「アコード プラグイン ハイブリッド」に搭載しました。近距離は大容量のバッテリーに充電した電力によって走行用モーターを駆動し、「バッテリーEV」として走行。長距離走行時にはアコード ハイブリッド同様にEVモード、ハイブリッドドライブモード、エンジンドライブモードを切り替えながら走行することで、日常使用における走行中のCO₂排出量を削減しながら、充電インフラに左右されず長距離移動が可能な利便性を実現しました。

プラグインハイブリッド燃料消費率

国産プラグインハイブリッド車トップ*2

70.4km/L

JC08モード 走行(複合燃料消費率、国土交通省審査値)

EV走行距離
(充電電力使用時走行距離)

37.6km

JC08モード 走行(プラグインレンジ、国土交通省審査値)

電力量消費率

量産プラグインハイブリッド車トップ*3

9.26km/kWh

JC08モード 走行(国土交通省審査値)

■JC08モード走行 燃料消費率、充電電力使用時走行距離、電力量消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて数値は異なります。■複合燃料消費率は、プラグイン走行時(外部充電電力を用いての走行)の燃費(プラグイン燃料消費率)とハイブリッド走行時の燃費(ハイブリッド燃料消費率)に、国土交通省が定めたプラグイン走行の貢献割合(ユーティリティファクター)をかけ、複合した代表燃費値です。



*1 JC08モード走行(プラグインレンジ、国土交通省審査値)。

*2 2013年6月現在 Honda調べ。

*3 2013年6月現在 国土交通省審査値及び米国環境保護局(EPA)審査値 Honda調べ。